

とくしまDX推進HUBコミュニティマネージャー業務委託仕様書

1 業務名称

とくしまDX推進HUBコミュニティマネージャー業務

2 業務目的

本業務は、徳島駅クレメントプラザ5階に創設される「とくしまDX推進HUB」（以下「HUB」という。）において、HUBの目的を理解し、魅力的なコミュニティ形成・活性化を図るコミュニティマネージャー業務を外部に委託することにより、次の目的を達成することを企図するものである。

- ・ HUBが「徳島型地域課題解決DXビジネス共創・デジタル人材創出拠点」として円滑に機能し、その目的達成に貢献すること。
- ・ 多様なバックグラウンドを持つ産学官民のステークホルダーがHUB内で活発に交流し、信頼関係を構築できる環境を醸成すること。
- ・ 利用者のニーズを的確に捉え、新たなDXビジネスの創出や地域課題解決に繋がる具体的なプロジェクト形成を促進すること。
- ・ HUBの魅力を高め、継続的な利用者誘致とコミュニティの活性化を図ること。

3 履行場所

とくしまDX推進HUB

徳島県徳島市寺島本町西1-6-1 徳島駅クレメントプラザ 5階

※HUB運営時間

月～金：13時～20時、土：13時～19時、日・祝：定休日

4 履行期間

契約締結日から令和8年3月31日まで

5 業務内容

受託者は、本仕様書に定める各項目に基づき、コミュニティマネージャーとしてHUBの運営管理に関する以下の業務を遺漏なく遂行するものとする。

(1) コミュニティ形成・交流促進業務

① 利用者間の交流促進

- ・ HUB来訪者及び利用者に対し、積極的に声かけを行い、利用目的や専門的、職業的知見を有する分野等を把握し、相互の紹介や交流を促す。
- ・ 利用者同士の偶発的な出合いを創出し、共同プロジェクトやビジネス連携に繋がる機会を創出する。
- ・ カジュアルな交流会（想定：ミートアップ、ランチ会、コーヒープレイク等）を企画・実施し、HUB内のコミュニティ活性化を図る。

② 情報共有とネットワーキングの支援

- ・ 利用者が持つ知識、技術、アイデア、解決したい課題等をHUB内で共有できる仕組み（想定：アイデアウォール、情報掲示板、情報交換会等）を企画・運用する。
- ・ 利用者からの相談に対し、HUB内外の適切な専門家、企業、行政機関等への橋渡しを行う。

③ HUBの「顔」としての役割

- ・ 常に利用者の目線に立ち、親しみやすく、相談しやすい環境を創出する。
- ・ HUBのビジョンや目的を利用者に明確に伝え、共感を促す。

(2) DX推進・共創促進サポート業務

① イベント・セミナー等の企画・運営

- ・ 地域課題解決型DXに特化したイベント（想定：セミナー、ワークショップ、ピッチイベント、アイデアソン、ハッカソン等）の企画・運営を行う。
- ・ 講師、登壇者、メンター等の専門家との連絡調整を行う。

② 地域課題の発掘・可視化支援

- ・ 地域課題に関する情報の収集・整理し、HUB利用者からの課題提起を促進する。

(3) ブランディング業務

- ・ HUBのブランドイメージを確立するため、広報のコンセプトの一貫性を保つよう広報内容について検討する。
- ・ メディア連携等を検討し、HUBの認知度向上に努める。
- ・ ブランディングに基づいた広報業務を行う。

※想定広報ツール：X、Instagram、Facebook 等

(4) 報告・改善提案業務

① 月次報告

- ・ HUBの利用状況、イベント実施状況、利用者からの意見、問題点等を月次の活動報告書を作成し、委託者に報告する。

② 運営改善提案

- ・ HUB会員数、イベント参加者数、エンゲージメント率、ウェブサイトアクセス数、SNSインプレッション数等、各種データを定期的に収集・分析し、結果に基づいたHUB運営の改善提案を随時行う。

6 求められる資質・要件

受託者は、本業務を円滑に遂行するため、以下の資質・要件を満たすコミュニティマネージャーを配置すること。

(1) コミュニケーション能力

- ・ 多様なバックグラウンドを持つ利用者（企業、スタートアップ、大学、行政、県民等）と円滑なコミュニケーションを図り、信頼関係を構築できる能力。
- ・ 傾聴力、質問力、ファシリテーション能力を有し、利用者間の交流を促進できる能力。

(2) DXに関する基礎知識

- ・ DXの概念、最新技術動向、地域課題解決への応用事例等に関する基本的な知識を有し、利用者との会話やイベント企画に活かせる能力。

(3) 企画・実行能力

- ・ イベントや交流会等の企画立案から実施、効果測定までを一貫して遂行できる能力。

(4) 課題解決志向

- ・ 利用者の課題やニーズを的確に把握し、解決に向けた提案や適切なリソースへの橋渡しができる能力。

(5) 協調性・柔軟性

- ・ 委託者、公益財団法人とくしま産業振興機構地域DX推進部、その他関係機関と密に連携し、HUB全体の目標達成に貢献できる協調性。
- ・ HUBの運営状況や利用者のニーズの変化に柔軟に対応できる能力。

(6) 情報発信能力

- ・ HUBの魅力や活動内容を効果的に発信できる文章作成能力及びSNS運用スキル。

7 成果物の提出

受託者は、以下の成果物を委託者に対し、指定された期日までに提出するものとする。

- ・ 月次業務報告書（業務内容、利用者数、イベント実績、課題・改善提案等）
- ・ イベント・セミナー実施報告書（各イベント終了後）
- ・ その他、発注者が指定する業務に関する報告書及び資料

8 報告義務

受託者は、HUBの運営状況、利用者からの意見、問題点、緊急事態等について、委託者に対し速やかに報告する義務を負う。また、発注者が求める情報提供及び資料提出に協力するものとする。

9 守秘義務

受託者は、本業務遂行上知り得た利用者情報、事業情報、その他機密情報について、厳重に管理し、契約期間中及び契約終了後においても、第三者に開示又は漏洩してはならない。

10 その他特記事項

- ・ 本業務の遂行にあたり、HUBに週4日以上、常駐する運用とすること。
なお、常駐する日数、曜日については、受託者からの提案によるものとする。
- ・ 本仕様書に定めのない事項又は疑義が生じた場合は、委託者と受託者間で協議の上、解決するものとする。
- ・ 本業務の遂行にあたり、委託者からの指示又は助言があった場合は、受託者はこれに適切に対応するものとする。
- ・ 受託者は、HUBが地域DX推進の中核施設として機能するため、常に最新のDX動向を把握し、運営に反映させるよう努めるものとする。
- ・ 受託者は、委託者がHUBに常駐又は定期的に来訪する際には、円滑な連携を図り、必要な情報共有を密に行うものとする。